

各 位

上場会社名 株式会社 アイ・オー・データ機器  
代表者 代表取締役社長 細野 昭雄  
(コード番号 6916)  
問合せ先責任者 社長室 室長 真田 秀樹  
(TEL 076-260-3377)

## 平成24年6月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表いたしました平成24年6月期通期(平成23年7月1日～平成24年6月30日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	800	900	830	61.94
今回修正予想(B)	38,000	300	450	400	29.85
増減額(B-A)	△2,000	△500	△450	△430	
増減率(%)	△5.0	△62.5	△50.0	△51.8	
(ご参考)前期実績 (平成23年6月期)	45,344	18	△429	△601	△44.02

#### 修正の理由

当企業グループを取り巻く経営環境は、東日本大震災からの復興関連やスマートフォン分野等の一部において堅調に推移しておりますが、当期の後半には再び世界経済の減速や円高が急進する等、依然として厳しく先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当企業グループは新たな成長事業の確立に向け、応用市場開発やソリューション展開を積極的に進めておりますが、目下の主力分野であるパソコンおよびデジタル家電関連の需要は四半期を追う毎に冷え込み、ボーナス商戦やオリンピック直前商戦も盛り上がり欠く進捗にありますことから、通期の売上高は前回予想を下回る見通しにあります。

また、利益面につきましては、売上高の減少による影響に加え、タイの洪水被害からの復旧とともに進むハードディスクドライブの価格の低下と、需要の鈍化にともない滞留化の懸念が生じた在庫の処理による利益率の低下から、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見通しとなりました。

以上により、前回公表いたしました通期の業績予想を修正いたします。

以 上